

2006年8月10日

住宅部資材の共同購買を開始 3社の共同購買委員会で検討

旭化成ホームズ株式会社（本社：東京都新宿区、社長：波多野信吾）、住友林業株式会社（本社：東京都千代田区、社長：矢野 龍）および三井ホーム株式会社（本社：東京都新宿区、社長：中村良二）の3社は、住宅部資材の共同購買を開始することといたしました。

本件につきましては、2006年3月31日付で3社による共同購買委員会を設置し、購買方法・範囲など協議・検討してまいりましたが、このたび基本的な活動と共同購買の内容について合意いたしましたので、8月下旬を目処に住宅部資材メーカーとの交渉など具体的作業を開始するものです。

1. 共同購買の目的

- (1) 部品・部材の保証期間の延長、メンテナンス部品共通化による保守・点検費用逓減などのユーザーメリットの追求
- (2) 購買量の確保による安定供給の実現とコスト削減

2. 共同購買委員会の概要

設 立：2006年3月31日

構 成：旭化成ホームズ株式会社（委員長）
住友林業株式会社
三井ホーム株式会社

活動内容：購買条件、購買対象品目の検討

3. 対象品目

エアコン 住宅用火災警報器 インターホン キッチン前パネル（不燃化粧板）
ユニットケーブル（ユニット化した電線）

4. 共同購買の概要と今後の予定

まずは、8月下旬から、上記対象品目の供給各メーカーとの交渉を開始します。

また、並行して、住宅設備部材を中心に次の共同購買品目の選定を進めます。

将来的には、さらに対象品目を拡大するとともに、海外部材の共同調達、物流の共通化などに関しても検討していく予定です。

以上

<本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。>

旭化成ホームズ株式会社広報室

住友林業株式会社 コーポレート・コミュニケーション室

三井ホーム株式会社 総務・広報グループ

岩本

佐野

国光

TEL：03-3344-7115

TEL：03-3214-2270

TEL：03-3346-4649

